

戦後最悪 安倍政治に「敬意」とんでもない

「国葬」の狙いは、安倍氏とその政治に「敬意と弔意を国全体として表す」ことです。岸田首相は「安倍政治」礼賛を押し付けていますが、「安倍政治」とは何だったのか？



12万人が国会を取り囲み、戦争法案廃案、安倍内閣退陣を求めた国会大行動。2015年8月30日、国会正門前

立憲主義破壊「戦争する国」

安倍氏は、近代政治の根本原則——立憲主義破壊を繰り返し、集団的自衛権行使を容認する「閣議決定」（2014年7月）と、それに基づく安保法制＝戦争法を強行しました（15年9月）。

歴代政権は、自衛隊の海外での武力行使を可能

にする集団的自衛権の行使は、「憲法9条の下では許されない」としてきましたが、内閣の判断で180度転換。国民の自由と権利を侵す治安立法——「特定秘保護法」「共謀罪法」を強行。自ら改憲策動をけん引しました。

「モリ・カケ・サクラ」国政私物化

国政私物化疑惑が噴出。国有地が8億円も値引き・売却された森友学園問題では、昭恵夫人との関わりが追及されると、「私や妻が関係していたとなれば、総理も国会議員も辞める」と答弁。この答弁に基づき公文書の大規模改ざんが行われ、改ざんを強要された近畿財務局職員・赤木俊夫さんが自死。

安倍氏の「腹心の友」が理事長を務める加計学園の獣医学部新設で便宜が図られ、首相主催の「桜を見る会」の前夜祭では選挙買収の疑惑について、安倍氏は118回もの虚偽答弁を繰り返しました。



「桜を見る会」で参加者を前にあいさつする安倍氏。2017年4月15日

最大の「広告塔」統一協会との癒着の頂点

安倍氏と統一協会との癒着に国民の多くが疑念を持っています。安倍氏は統一協会系の「天宙平和連合」（UPF）の集會にビデオメッセージを送り、「朝鮮半島の平和的統一に向けて努力されてきた韓鶴子総裁をはじめ、皆様に敬意を表します」と述べま

した。最大の「広告塔」が安倍氏です。

統一協会とは「安倍家3代」（祖父・岸信介元首相、父・安倍晋太郎元外相）の付き合い。協会員の票を自民党国会議員候補らに割りふる「司令塔」の役割を担っていた疑惑も。

「異次元の金融緩和」完全に破綻 アベノミクス

22日、日銀は金融政策決定会合で「異次元の金融緩和」の維持を決定、1ドル=145円を超える異常円安を更新しました。「異次元の金融緩和」政策を維持すれば、異常円安、物価高騰がさらに進むことは分かりきったことなのに、止めるに止められない——「金融政策の完全な破綻」（共産党・志位委員長）です。

安倍政権の経済政策「アベノミクス」の柱が、日銀に大量に国債を買わせ、代わりにマネー（円）を供給する「異次元の金融緩和」。円安、物価高の要因です。一方で「アベノミクス」は労働法制の規制緩和を推進、「日本を賃金の上がない国」にしました。「アベノミクスの転換」——政治の責任で実効ある賃上げ政策を実施し、实体经济をよくすることが必要です。

政治の責任で実効ある賃上げ政策を

日本共産党